



平成 21 年 7 月 30 日

各 位

会 社 名 株式会社ラックランド  
代表者名 代表取締役社長 望月 圭一郎  
(コード番号 9612 東証 2 部)  
問合せ先 常務執行役員管理本部長 天明 恒男  
(TEL:03-3377-9331 (代表))

### 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成21年5月15日に公表いたしました、平成21年12月期第2四半期連結累計期間（平成21年1月1日～平成21年6月30日）の連結業績予想を下記の通り修正致します。

記

#### 1. 連結業績予想の修正について

(1) 平成 21 年 12 月期第 2 四半期連結業績予想の修正（平成 21 年 1 月 1 日～平成 21 年 6 月 30 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益(△損失)
前回発表予想(A) (平成21年5月15日発表)	5,875	4	23	△93	△12円67銭
今回修正予想(B)	5,639	△11	4	△114	△15円53銭
増減額(B-A)	△235	△15	△19	△20	-
増減率(%)	△4.0	-	△82.6	-	-
前第2四半期実績(注) (平成20年12月期第2四半期)	-	-	-	-	-

(注) 平成20年12月期第2四半期までは連結財務諸表を作成していないため、前第2四半期実績は記載しておりません。

(2) 平成21年12月期通期の連結業績予想の修正（平成21年1月1日～平成21年12月31日）

通期連結業績予想につきましては、前回発表予想の修正はございません。

#### 2. 修正の理由

##### 【売上高】

売上高は、5,639 百万円と前回予想に比し、235 百万円（4.0%減）の減少となる見込であります。

主な修正理由と致しましては、第2四半期で予定していた案件（約210百万円）の施工が、第3四半期に延びたことによる影響であります。

**【営業利益・経常利益】**

上記の売上高の減少による影響と、株式会社ジョイント・コーポレーションより Vinowa 事業(京都駅南開発計画 美八来市場区画)の検査対応工事及び設計・内装監理業務を受注し、検査対応工事については既に引渡し完了したため売上高に計上し、設計・内装監理業務については業務が進行途中のため仕掛として計上を行っております。

しかし、同社が平成 21 年 5 月 29 日付けで会社更生手続きの申立を行ったことに伴い、同社に対する売掛債権 17 百万円について貸倒引当金を計上し、進行中であった設計・内装監理業務に掛かったコスト(3 百万円)について受注損失引当金を計上いたしました。

これらの理由により、営業利益は△11 百万円と前回予想に比し 15 百万円の減少、経常利益は 4 百万円と前回予想に比し 20 百万円の減少となる見込であります。

**【連結四半期純利益】**

上述の理由により、連結四半期純利益は△114 百万円と前回予想に比し、20 百万円の減少となる見込であります。

以上

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

(参考情報)

※平成 20 年 12 月期第 2 四半期(平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 6 月 30 日)個別業績は次の通りです。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前第 2 四半期実績	4,845	△238	△216	△158